

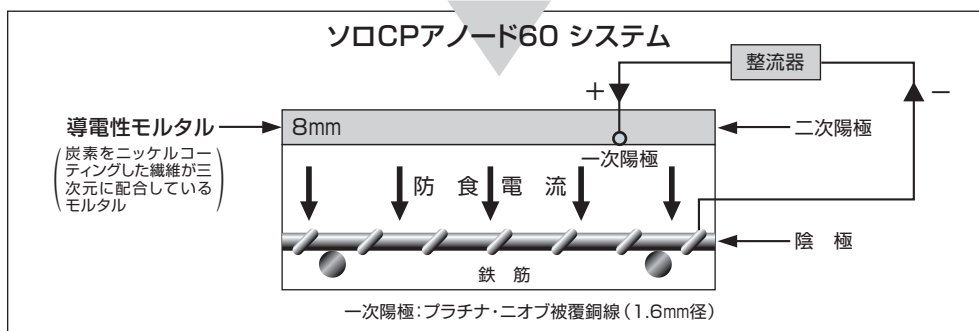
ソロCP アノード60 特許取得済

THORO[®] CP ANODE 60

鉄筋コンクリート電気防食導電性ポリマーセメントモルタル陽極システム

ソロCPアノード60は、ヨーロッパで開発された独特の陽極システムを持つ電気防食材料で、鉄筋コンクリート構造物中の鉄筋を塩害や中性化による腐食から保護します。

この電気防食材料はポルトランドセメント、導電性繊維等から成る粉体部 (Part 1) とポリマーエマルジョンの液体部 (Part 2) の2成分で構成されています。また、プラチナ・ニオブで被覆された銅線を一次陽極として使用し、この2成分の材料を練り混ぜてつくる導電性ポリマーセメントモルタルを、一次陽極を設置したコンクリート表面上に8mmの厚さに吹付け施工することによって、吹付け面全体に陽極(二次陽極)を造ることができる電気防食システムです。



特長

1. 導電性・水蒸気透過性・付着強度・耐久性に優れているため、長期間メンテナンスフリーの陽極を持つ電気防食システムとして使用できます。
2. 吹付け面全体が陽極として作用するため、陽極面積当りの電流密度を小さくでき、酸の生成抑制にもつながります。
3. 施工部位を選ばず、陽極設置に伴う重量増加がほとんどありません。
4. 施工が容易で工期を短縮できます。
5. 局部補修が簡単です。

用途

橋梁・高架道路・海洋構造物・トンネル・駐車場・その他建築物

標準使用量

配合比 / 粉体部 (Part 1) : 液体部 (Part 2) = 25kg : 4.1 ~ 5.3ℓ

施工厚	1m ² 当りの標準使用量
8mm ※1	17.6kg/m ² ※2

※1 施工厚は一層目を2mm、二層目を6mmの計8mmとした場合。

※2 吹付け後の単位容積質量2,200kg/m³より算出。

使用方法

1. 下地コンクリート面は、ショットブラスト、高圧水洗浄等により、レイトンスや油脂などを取り除き健全な面にしてください。
2. 施工面に欠損部やひび割れがある場合は、予め急硬性補修モルタル等で補修してください。
3. ソロCPアノード60の練混ぜは、所定量の粉体部 (Part 1) に液体部 (Part 2) を加え、モルタルミキサーで均一になるよう練り混ぜてください。その後、5~10分間静置してから約1~2分程度再攪拌をしてください。なお、練り上りが固めの時には、所定量の範囲内でPart 2を加え、コンシステンシーを調整してください。
4. ソロCPアノード60は、吹付け工法で施工してください。
5. 施工後、気温が高かったり風が強い場合は、施工面の急速な乾燥を避けるために適切な養生を行ってください。

一般物性試験結果例

種類	養生温度 (°C)	配合 (kg)		圧縮強度 (N/mm ²)			曲げ強度 (N/mm ²)		付着強度 (N/mm ²)	
		粉体部	液体部	1日	7日	28日	7日	28日	7日	28日
ソロCP アノード 60	20	25.0	4.4	12.9	57.1	68.5	8.89	11.7	2.49	2.78
			4.7	11.0	51.8	66.9	8.35	11.8		
			5.3	8.1	40.8	57.4	7.04	10.7		

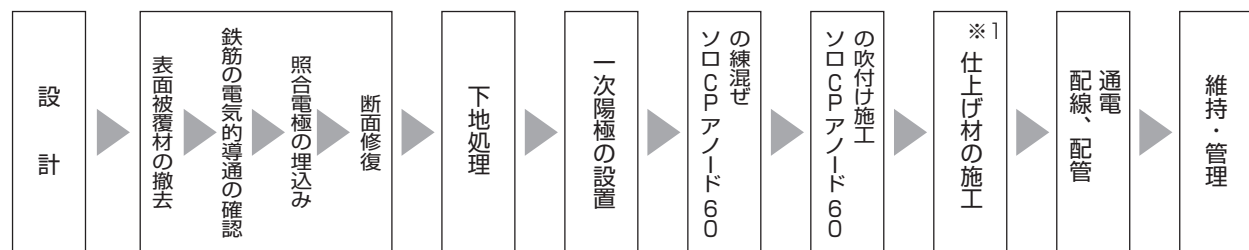
1. 圧縮強度、曲げ強度：JIS R 5201-1992「セメントの物理試験方法」10項によった。
2. 引張強度：φ5×10cmの供試体を作製し、JIS A 1113-1993「コンクリートの引張強度試験法」によった。
3. 付着強度：下地コンクリートはチップング処理、湿潤処理、吹付け施工。気中養生 破断位置：下地コンクリート

各種モルタルの抵抗値

種類	養生条件	比抵抗 (Ω・cm)	
		28日	91日
ソロCPアノード60	20°C 60%R.H.	136	162
市販モルタルA		18567	28067
市販モルタルB		31133	84233
JISモルタル		13257	25967

・供試体 (4×4×16 cm) の両端面に銀塗料塗布
・LCRメーター 4262A (YHP社製、1kHz、交流)

施工手順 (標準的な施工手順)



※ 1. 美装性が必要な時に行う。

使用及び取扱上の注意事項

1. 本材の保管はセメントと同様に取り扱い、一度開封して放置された商品は使用しないでください。
2. 本品は、皮膚・目・呼吸器などを刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
3. 取り扱いに当たっては、防塵マスク、保護メガネ、ゴム手袋等を着用してください。
4. 目に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
5. 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
6. 吸飲した場合は、速やかに新鮮な空気のある場所に移し、水又は牛乳を飲ませ、専門医の診察を受けてください。

※詳しくは製品安全データシート (MSDS) をご参照ください。

包装形態

- ソロCPアノード60 粉体部 (Part 1) : 25 kg / 缶
液体部 (Part 2) : 20 l / 缶
- 一次陽極：プラチナ・ニオブ被覆銅線 (1.6 mm径)



The Chemical Company

※本商品についてのお問い合わせは、本社建材営業部または最寄りの支店・営業所までご連絡ください。

BASF ポズリス株式会社

本 社 東京都港区六本木6丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー 21階
混和剤営業部 TEL 03-3796-9870 FAX 03-3796-9980
建材営業部 TEL 03-3796-9850 FAX 03-3796-9980

仙台支店 TEL 022-224-1631 FAX 022-224-1634 大阪支店 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244
東京支店 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960 福岡支店 TEL 092-481-1271 FAX 092-481-1273
名古屋支店 TEL 052-220-1113 FAX 052-220-1713

札幌営業所 TEL 0123-88-1245 FAX 0123-88-1061 横浜営業所 TEL 045-211-0485 FAX 045-211-0487
宇都宮営業所 TEL 028-621-5261 FAX 028-621-5263 静岡営業所 TEL 054-254-2514 FAX 054-254-2515
千葉営業所 TEL 043-266-6181 FAX 043-266-6183 広島営業所 TEL 082-543-2520 FAX 082-543-2505
上越営業所 TEL 025-524-1777 FAX 025-524-3852 高松営業所 TEL 087-833-0271 FAX 087-833-0218
(松本・金沢事務所) 鹿児島営業所 TEL 099-263-8740 FAX 099-263-8741

www.pozzolith.basf.co.jp

●ロゴ・マークならびに弊社の混和剤・床材・グラウト材・補修材をはじめとする各種建設材料の商品名に®マークを付記したものは、BASF社の登録商標です。

●ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。

●万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願い致します。

●本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

●BASFポズリス株式会社は開発・技術センターと茅ヶ崎工場及び堺製造センターでISO9001を、また開発・技術センターと茅ヶ崎工場においてISO14001を審査登録しています。

